

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [生涯学習](#) | [歴史雑学](#) 15. トイレを「かわや」「せっちゃん」と呼ぶわけは？
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

歴史雑学 15. トイレを「かわや」「せっちゃん」と呼ぶわけは？

わが国には古くから便所のことをさすいろいろな言葉があります。その一つが「かわや」という呼び名です。これは、昔の農村の多くの家庭の便所が、家の北側に建てられた小さな小屋であったことから、便所のことを「側屋」（かわや）と呼ぶようになったというものです。

このほかに「川屋」説もあります。これは、もともと用便というのは水上でする習わしで、川の流れの上に小屋をつくり、便を川に流して用足しをしていたため、その小屋を「川屋」（かわや）と呼んだというものです。そもそも、日本人の多くは南方からやってきたらしいということから、東南アジアやインドネシア地方の水上用便の風習が、そのまま日本に持ち込まれたと考えるのは妥当なところで、この「川屋」説のほうが「側屋」説よりも自然なようです。

さて、いまでもお年寄りなどは便所のことを「せっちゃん」と言ったりしますが、この呼び名は中国のお寺の名前です。浙江省の雪隠寺で便所掃除を担当していたお坊さんが、他の禅寺に移ったところ、その禅寺の坊さんたちが「雪隠寺の便所和尚が来た」と陰口をたたいてからかっているうちに、いつの間にか「雪隠」（せっちゃん）が便所の陰語になってしまったのです。この言葉は、鎌倉時代に中国から伝わったものですが、都でそれが流行語になると、たちまちのうちに全国に広まってしまいました。

また、茶の湯で、高貴な人の用便のために設けた雪隠のことを「砂雪隠」（すなせっちゃん）と呼んでいます。これは自然石を置いて川砂を盛り、杖を添えて露地の内につくったものですが、いまでは露地の一種の装飾的存在ですが、飾り雪隠になっています。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

🔍 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🔍 個人情報保護の取組みについて

🔍 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.